



ひかり通信

第34号
平成30年4月
社会福祉法人 文珠会

常明園



移転して5年目に入りました

早いもので中岳郷から蔵本郷へ移転してきて5年目になりました。土地勘のない人には分かりにくい話かもしれませんが、東彼杵町もそれなりに広いのです。移転前は千綿地区の山間部にある中岳郷に施設がありました。バスなどの公共交通は通ってませんでしたが（今後の可能性としても難しかったと思います）、雪が降ると坂の途中で職員が車を置いて登山して出勤してしまいました。そういうことを詳しく説明するととても長くなりますが、要するにそういう場所から平坦な彼杵地区の国道から2分の場所に移転してきたわけです。駅も歩いて約10分、コンビニ4分といったところですか。実際に東彼杵のレベルで語ると、もの凄く落差があるにせよ、非常に静かな田舎の里山に変わりは無いのが、物事を分かりにくくしているかもしれません。

施設の生活ですから、外の環境が変わったとしても、そこまで影響は少ないかもしれませんけれど、やはりそれなりにいろいろなことが変化するものです。夜間に飛んでくる虫の種類は違いますし、道端に咲いている野花の種類も微妙に違います。ご近所に住んでいる住民の苗字の傾向が違いますし（彼杵は地区によってだいたいの名前が決まっている）、中学校や保育園がそばにあるので、子供たちの声もよく聞こえてきます。夜は静かですが、昼にはそれなりに人々の喧騒が感じられるのです。

散歩をしても顔なじみが増えましたし、声をかけてくれる人も増えました。地域の行事にも参加するようになって、だいぶ密着した親しみがわいてくるようにもなりました。施設というのは、最初は奇異な目で見られるような存在ではないかとも思うのですが、今やこの蔵本の風景にもなじんできたのではないのでしょうか。

ただし、時々ではありますが、まだ場所を間違えて見えられる人がいるようです。おそらくカーナビのデータが古いんでしょうね。車の買い替えやカーナビのデータ更新が済むまでは、移転しておりますので、よく調べてからお越しくださいませ。

園長 佐藤 正明

職員研修報告

- 【10月】
 - ・全国盲重複研究大会（宮崎）
 - ・九州身体障害児者施設 研究大会（沖縄）
- 【11月】
 - ・九州授産施設（セルプ） 研究大会（沖縄）
- 【12月】
 - ・虐待防止研修会（長崎慈光園）
 - ・虐待防止研修 協議会県外研修
- ・長崎県身体障害児者施設
- ・九州障害者支援施設 研究大会（長崎）

体験学習

- 【12月11日～3月22日】
 - ・長崎女子短期大学…保育実習
 - 【3月1日～3月14日】
 - ・長崎女子短期大学…保育実習

新利用者様紹介



3月13日より、お世話になることになりました。週に2回、町内より日中のみ利用します。初めての所なので緊張でいっぱいですが、たくさんの方が利用されているので、早く慣れていこうと思います。みなさん、よろしく願いいたします。

新職員紹介



今年1月より看護師として勤務しています。それ以前は約40年病院勤務で臨床の現場でしたが、常明園では視覚障害を有する利用者の方で主に生活支援・作業支援であることを知り、看護師として何が出来るとか考える毎日…。まずは一人一人の個性を知ることから始めました。そして穏やかで安心して、過ごせる環境を心と体の健康作りをスタッフと共に提供していきたいと思っています。まだまだ分からない事だらけです。

好評？なクイズの時間

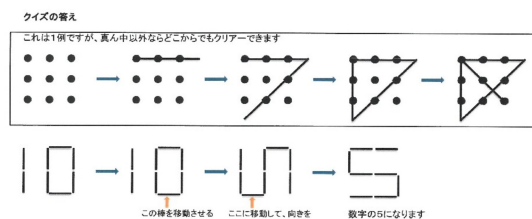


「足」の下には「イス」があります。「手」の下には何があるのでしょうか？

編集後記

前回より掲載しているクイズは、常明園の中では好評でみんな考えてくれていました。今回の広報誌でもまた載せてみました。皆様のちよとした息抜きに楽しんでもらえたらと思います。今後も楽しんでもらえるような広報誌を目指し頑張っていきます。

前回の答え



～ハウステンボス班～

帰りに車酔いになっちゃった…
方もいらっじゃいました(´▽`)



～日帰り旅行班～

おいしー飯食べてきました☆



秋にはお楽しみだった
旅行に行く事ができました

～大分旅行班～

大分旅行は天候に
恵まれず霧がすごかった…



でも、サントリー工場見学からは…



飲んで



食べて



ホテルでも
飲みました♪



10月から4月にかけては、
様々な行事が多くクリスマスマ
ス会など、地域の人やご家族様
にも協力してもらい、今年度
も楽しく開催できることがで
きました。
今回の記事は利用者の方々
が、とても楽しみにされてい
た行事を取り上げています。
大分旅行1泊班やハウステン
ボス1泊班、日帰り旅行での
食事会班など、いくつかの班
に分かれて行事を行いました。
旅行班の方々は当日天候に
恵まれず霧がすごい中では様
々なことに触れ合ってみたり、
夜はお酒を飲んで楽しんでい
る方もいらっじゃいました。
日帰り旅行班の方々は、いつ
もと違う豪華なご飯をおいし
く食べられ、とても楽しんで
いる様子でした。
今後でも楽しんでもらえるよ
うに、頑張っていきたいと思
います。

